

shime shime PAT
プロ仕様・小型結束機
しめしめ60II

取扱説明書

●各部の名称



●業務用としてお使いになる場合

- 各種梱包作業
- 看板・ポールなどの固定
- ダクト工事、各種配管結束
- 機械設備関係配線の結束及び固定
- 廃棄ダンボールの結束

主な用途

●ご家庭でお使いになる場合

- 新聞・古雑誌の整理
- 小包・宅配便の荷物の結束
- 植木剪定後の結束作業
- パソコン・AV機器・家庭内配線の結束
- アウトドアの便利ツールとして

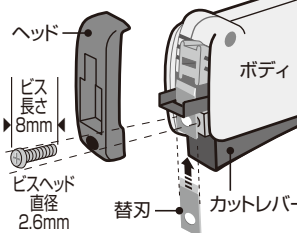


	商品名	商品番号	仕様
本体	ボディ	60II BO	イエロー(黄色)
	ベルト	60II BT-50()	50m
	クリップ	60II CB-100()	100ヶ(10ヶ×10本)
補修用	替刃	60II BD-A	1枚
	プッシャー	60II PS	1本
	ヘッド	60II HD	1ヶ

※()内にベルト・クリップ色の記号が入ります。N=白・B=黒
※予告なく仕様・色調等、変更する事があります。

●替刃の交換

ボディをたてて
カッターを握ると
取り付けやすいです。
ケガのないよう充分
注意して下さい。



●この商品はボディにクリップが入っていないと結束できません。この取扱説明書を番号順にお読みの上、正しくご使用下さい。

- プッシャーをはずします
プッシャーの両側をつまんで軽く引くとはずれます。
- クリップを装着します
①クリップスティックを挿入し、奥まで入れたのち
②引き抜くと、クリップがボディに装着され、クリップスティックのみ引き抜かれます。
- プッシャーをもとどおりに取り付けます
- カッターレバーを握るとセット完了です
上からクリップが降りてきます。
これで10回連続で結束ができます。
- ベルトをボディに通します
ベルトをボディの後ろにある差し込み口から挿入し、
先端から図のようにまっすぐに引き出します。
(クリップの中を通ってベルトが出てきます。
ベルトの凸凹部分は下側になります。)
- ベルトを巻きつけます
結束したいものにベルトを下から上に巻きつけ、先端を
ベルト同士重ね合わせるようにして、クリップの奥まで差
し込みます。
(ベルトの輪はこれ
以降広がりにません)
- 引き締めます
図のようにボディは引かずに、ベルトのみを引いて下
さい。増し締めレバー及びカッターレバーに触れるとブレーキ
が
掛かり引き締めができなくなります。
- 増し締めレバーを握ると、より引き締まります
カチカチという増し締め音がしなくなったら、それ以上増
し締めレバーを握らないで下さい。
- ベルトをカットして結束完了です
カッターレバーを握ってベルトをカットします。
レバーを握ったまま
結束物から離して
下さい。

こんな時
Q & A

Q 結束ができない
A クリップは入っていますか？
→上記1からお読み下さい。
クリップはクリップ台の定位置にありますか？
→上記4の図のようにセットして下さい。

Q 本体が結束物からはずれない
A カッターレバーを握ったままでないと、
結束物から離れません。

Q 急に刃が切れなくなった
A ヘッドのビスのゆるみが考えられます。締め直して下さい。
それでも切りにくい場合は刃の交換をして下さい。

Q ベルトが硬くなった
A 冬場の乾燥期は、硬くなることもあります。その場合は十分に
湿ったタオル等で吸湿すると、柔らかく使いやすくなります。

Q ベルトが差し込めない
A クリップ(バラケ品)を
再使用の場合、
向きが違います
と結束できません。
ツメの先が
二つ見える
方から差し
込みます。

⚠️ご使用上の注意

- ご使用の際は、取扱説明書・使用方法をよくお読みになり、正しい方法でご使用下さい。取扱説明書・使用方法と異なる方法で使用した場合、結束ができない他、ケガ、事故の原因となる恐れがあります。
- ベルトは先端がクリップにかみ合っているのを確認した後、引っ張るようにして下さい。
- 結束作業は慎重に行って下さい。必要以上の力で使用した場合、ベルト、クリップが破損し飛び散り、ケガや事故等の原因となる恐れがあります。
- 人、動物等、生物には使用しないで下さい。重大なケガや事故等、死亡に至る恐れがあります。また、保管の際は幼児の手の届かない所に保管して下さい。
- 重量物の結束には使用しないで下さい。ベルト、クリップが破損しケガや事故等の原因となる恐れがあります。(特に高所での作業にはご注意ください)
- 増し締めレバーを動かす際にはレバーの奥部に指等をはさまないように充分注意してご使用下さい。
- 破断強度の目安は約40kgです。使用方法、条件により、これより低い数値で破断する場合がありますので、ご注意ください。

NIREI 仁礼工業株式会社

〒190-0033 東京都立川市一番町4丁目63番8号
TEL.042-531-2020 代表 FAX.042-531-5428
URL https://www.nirei.co.jp

ボディ本体を引っ張ったり、こじったりすると故障の原因となりますので、ご注意ください。